



1.扉の奥には木立が清々しい香気を放つ回廊が、ロビーへと招いてくれる 2.シンプルで落ち着いた和空間でおもてなし 3.斬新なデザインで創りだす上質な空間 4.窓の外には緑あふれる部屋専用の庭園。季節の花が出迎えてくれる 5.プライベート露天風呂でちょっと一息

## 1000年の歴史を誇る古湯にたたずむ和風モダンの宿 斬新なデザインが魅せる、シックな空間に酔いしれる

今夜の宿は、日本有数の建築家が手がけたデザイナーズ旅館「貴祥庵」。日本古来の建材である和紙や土壁を駆使した伝統工芸と現代建築が融合し、和の落ち着きとスタイリッシュモダンな趣きに満ちた、ぜいたく感いっぱいの宿だ。ロビーへと足を踏み入れると、高い天井がこの上ない開放感を感じさせる大空間が広がっていた。円形のドームのようなロビーは間接照明がやさしい光を放ち、モダンな空間をシックに演出している。上質な雰囲気、この夜のぜいたくな時間を予感させた。



ロビーのソファでくつろぎながら、窓越しに見える涼しげな滝の演出を楽しむ



響れ高い浅間温泉の源泉を心ゆくまで堪能できる大浴場では、露天風呂や寝湯など、二つの湯殿に8種13通りの湯を備える。弱アルカリ性の源泉は、美肌の湯と呼ばれ、和みのひとときを過ごしながら美しさに磨きかけられる



信州和牛や地物の新鮮な有機野菜など、素材にこだわった独創的な懐石料理でぜいたくな晩餐を。揚げ物・煮物・メイン料理・デザートは、好みのメニューをその場でチョイスできる



### 浅間温泉 貴祥庵（きしょうあん）

■TEL.0263-46-1150 ■長野県松本市浅間温泉1-31-1  
■宿泊料金／宿泊した部屋（302号室）  
7月下旬～9月まで1名35,000円～44,000円（1泊2食付・2名利用、税・サ込）  
※季節・曜日等により異なる。  
■<http://www.kishoan.net/index.html>



## Nett ネットヨタ埼玉・Presents

### 極上の宿をめぐるワンランク上のドライブ vol.2

## 古湯の奥座敷で待つ、新しいくつろぎの時… 冴えわたる匠の技が魅せる「和」と「モダン」の融合が かけがえのない旅時間を創造する



■使用車両：VELLFIRE 煌Ⅱ（2.4L／2WD・7人乗り）  
ネットヨタ埼玉オリジナル特別仕様車  
LX-MODE&MODELLISTA「煌Ⅱパーツセット」装着車  
■車両提供：（株）バックアップデザイン  
■写真：加茂正明（T-WAVE）

※掲載車両には「煌Ⅱパーツセット&おすすめオプション」とは別にアルミホイール&タイヤ（アルミホイール：LX-M7.2<20インチ>/タイヤ：ヨコハマグランドマップ<245/35R20>/ロードダウンサス：TANABE<NF210>/クロームルームミラーカバー：LX-MODE/サイドバイザー：RVワイドタイプ）が装着してあります。



円形の塔がシンボルのようにそびえる、和風モダンな宿の玄関で出迎えを受ける。上質な宿のたたずまいに、「ヴェルファイア煌Ⅱ」の存在感がより際立つ

## 気品ある姿に輝きをプラスして、いっそう際立つ高級感 ネットヨタ埼玉オリジナル特別仕様車「ヴェルファイア煌Ⅱ」 緑輝く夏の信州路をラグジュアリーに力強く走り抜ける

ミニバンの最高峰「ヴェルファイア」。その美しい姿に、さらに磨きをかけて圧倒的な存在感を感じさせる特別仕様車「煌Ⅱ」は、プラチナのように透明な輝きを放つゴージャスなパーツが、ヴェルファイアの気高さをより際立たせる。その力強い走りとともに、乗る人の満足感をいっそう高めてくれるクルマだ。

そんなヴェルファイア煌Ⅱで出かけるのは、夏の信州路。関越自動車道を北上し、藤岡ジャンクションから長野方面へ向かう。比類なき高級感と力強い走り、そしてラグジュアリーな室内空間でなめらかな居住性を堪能させてくれる。このクルマに乗ることの満足感に包まれる心地よいドライブを満喫しながら、松本インターへ到着した。

歴史情緒あふれる街の散策を楽しんだ後、今夜の宿、浅間温泉「貴祥庵」へ。落ち着いた中にも瀟灑なムードを漂わせる、和風モダンな温泉宿が待っていた。





松本城に負けないくらいの存在感を放つ「ヴェルファイアⅡ」

## 夏の空に威風堂々とそびえる、 国宝「松本城」へ歴史散策

400年もの時を刻んできた日本最古の城「松本城」へ。お堀越しに見上げる松本城は、黒い壁が重厚感を感じさせ、威風堂々として見える。戦国の時代から現代まで、松本の歴史を見守ってきたかのような懐の深さに、思わず圧倒された。



案内をしてくれた、松本の観光コンシェルジュ、小林敏明さんと

### 国宝 松本城

■TEL. 0263-32-2902 ■長野県松本市丸の内4-1  
■公開時間／8:30～17:00（入城は16:30まで）  
■公開期間／1月4日～12月28日  
■観覧料／大人600円、小・中学生300円

## ナワテ通り



昔なつかしい雰囲気がある「ナワテ通り」を散策。せんべい屋やたい焼き屋など、親しみのある庶民的な店が軒を連ね、店先で店主と楽しむ会話が昔ながらの日本情緒を満喫させてくれる



ランチ2,800円～、ディナー4,500円～。写真は、信州和牛フィレ肉の真空低温調理とアスパラと鮎の低温調理



蔵を改装した「ニシ」は隠れ家的雰囲気。マクロビオデックの認定レストランとしても知られる

明治20年建築の歴史的建造物である名門商家「光屋」をリニューアルした食の名所「ヒカリヤ」。「ヒガシ」は和食、「ニシ」はフレンチを、それぞれ素材にこだわった料理でもてなしてくれる。料理人の心を感じさせるやさしい味わいを堪能した。

## ヒカリヤニシ

■TEL. 0263-38-0186  
■長野県松本市大手4-7-14  
■ランチ11:30～13:30(LO)  
ディナー17:30～21:00(LO)  
■定休日／水曜  
■http://www.hikari-ya.com/index.html



「ヴェルファイアⅡ」の上質感が、重厚な雰囲気をもたらせる「ヒカリヤ」のたたずまいに見事にマッチしている

## たい焼き ふるさと

■TEL. 0263-39-5552  
■営業時間／10:00～18:00  
■不定休



伝統の製法「1本焼き」



たい焼き 1個150円

戦後間もない頃から続いているという、たい焼き屋「ふるさと」。昔ながらの焼き方である「1本焼き」で作られるたい焼きは、頭から尻尾まであんこがあふれんばかりにギツシリ詰まっている。店先のイスに腰掛けていただくと、素朴で甘さ控えめの自家製あんこ香ばしい生地の味がほどよく溶け合うやさしい味わいだった。



## 中町通り・ナワテ通り方面

松本市内・本町通りから大橋通りにかけての街道に昔懐かしい蔵が立ち並ぶ「中町通り」。近代以降、市内の開発が進む一方で中町には手が加えられず、当時の面影を残す町並みが現存している。特徴的な白と黒のコントラストを見せる「なまこ壁」が風情ある雰囲気をかもし出す中町通りと、女鳥羽川を挟んだ対岸には「ナワテ通り」が続き、歴史の町・松本の散策の名所となっている。



## 手作り体験～ギャラリー百戸谿

■TEL. 0263-34-0787 ■長野県松本市蟻ヶ崎6-1-20

カフェに併設された教室で、はじめてのカービングを体験。慣れない手つきでナイフを操り、野菜に切り模様を付けていく。いつしか熟練し、時間を忘れて取り組んでいた。



手取り足取りの丁寧な指導で、はじめてでも形になる感激！



くるみおはぎ1セット  
550円は要予約



(上) 当時、実際に使われていた机とイスがそのまま残されている教室  
(左) 2階には、広々とした講堂が  
(左下) 彫刻は屏や梁にもほどされている

### 重要文化財 旧開智学校

■TEL. 0263-32-5725 ■長野県松本市開智2-4-12  
■開館時間／8:30～17:00（入場は16:30まで）  
■休館日／12月～2月までの月曜（休日の場合は翌日）  
及び休日の翌日、年末年始  
■入館料／高校生以上300円、小・中学生150円



白く美しい彫刻で飾られた正面玄関は、異国情緒を感じさせる

## 近代教育の幕開け「旧開智学校」

明治初期に開校した「開智学校」。真っ白の壁と彫刻が美しい擬洋風学校建築は、重要文化財に指定されている。室内は、洋風建築の趣が独特のムードをかもし出し、光るほど磨き込まれた板の間の廊下に沿って並ぶ教室では、当時の雰囲気そのままの様子を見学できる。



真っ白な壁と「ヴェルファイアⅡ」の輝く黒のコントラストが美しい